



中国情報発信

2015年3月号 - 「東方書報亭」

● 東方書報亭とは？

新聞・雑誌などを販売する独立簡易型本屋さんです。

上海市政府は、1999年以来「東方書報亭」を設置し、40歳以上の女性と50歳以上の男性を対象として“4050工程”（失業者対策）を実施しております。失業者ご本人は、1,000～2,000元の保証金を上海東方報刊服務有限公司（日常管理会社）へ支払うことで「東方書報亭」の使用権を有することができます。



△「東方書報亭」の様子

電子ブック・ネット本屋さんの増加、出版不況などの原因で、新聞スタンドで副業相次ぐ

街中の新聞、雑誌スタンドとしておなじみの「東方書報亭」が近年、飲食物販売から電動バイク充電、荷物受け取り代行まで、様々な副業を手がけるケースが相次いでいます。出版物の売上減少が背景にあるようです。

副業として最もポピュラーなのが、ドリンク類の販売です。これに加え、夏はアイス、冬はおでんを扱うケースもあります。スタンドによっては本来の新聞、雑誌を殆ど販売せず、ほぼ完全に果物屋、臭豆腐屋、バーベキュー屋などに変わってしまっているところもあります。

ユニークなものとしては、荷物1個当たり1.5円で配達物の受け取り代行サービスを行うスタンドもあります。アメリカ領事館近くの某スタンドでは、ビザ関連書類以外の一切を持ち込み禁止という領事館のルールに目をつけ、荷物の一時預かりサービス、書類コピーサービスを展開しています。留学、航空券に関する情報掲示板も設置しています。

この状況について、新聞スタンドをはじめて十数年というオーナーは「純粋な出版物販売だけでは売上は月1,000元といったところで、かつての3分の1以下だった。副業で稼げなければスタンド自体を閉めるほかない」と、出版不況の厳しさを指摘します。

一方、市関連部門は、街の風景の一部ともいえるこれらスタンドを保護する観点から、「文化便民亭」としての再出発を提案しました。具体的には、店舗設置場所、外観の多様化とともに、旅行記念品や雨具の販売、観光案内センターとしての機能を持たせる案が出ています。

出所：【解放報】よりジェック上海整理

【お問合せ】



皆愛企業管理諮詢（上海）有限公司
株式会社ジェック経営コンサルタント上海事務所
ADD: 中国上海市長寧区遵義南路88号2305室
TEL: +86-21-61157069 FAX: +86-21-61157389

